

障害福祉サービスと介護保険

理事長 川崎 壽 洋

障がいのある方が受けられる代表的な公的サービスとして、障害者総合支援法による障害福祉サービスと介護保険法による介護保険サービスの2つがあります。介護保険サービスは基本的に65歳以上の人が対象となるのですが、脳血管疾患など特定疾患の患者さんの場合は40歳から利用することができます。どちらも同じようなサービスを受けられるものだと思っていたのですが、実際にはそうではないようです。

以前に一軒家で母親と二人で暮らしている40代の車椅子を使っている方から相談を受け、家にかかる時に車椅子昇降機を使いたいとのことと調べてみたのですが、車椅子用の昇降機は買うと数十万円しますし、レンタルしても月額3万円もかかるとのこと、受けられる補助金などがなかなか問い合わせしてみたのですが、介護保険の対象者であれば1割負担でレンタルできるとのことでしたが、障害福祉サービスでは昇降機に対する補助金はないとの回答でした。スロープを取り付けるのであれば補助金が出ると思われるのですが、スロープを自走式の車椅子で上げるのも大変な方だと伝えると、スロープと電動車椅子にされたらどうですか？と言われまして。費用のことを考えると昇降機のレンタルを認めていただいた方が安いですし、自動車に車椅子を積んで移動されている方なので電動車椅子というのは、現実には選択できませんでした。同居している高齢の母親が車椅子を押してスロープを上がっているのですがその負担も大きく、障

害福祉サービスでも昇降機のレンタルが認められるようになればと思います。
また別の人で40代の脳血管疾患の男性がいるのですが、こちらは介護保険の要支援の判定が

先日出たため、介護保険のサービスも併用できるようにになりました。この方はマイピアを自費で購入して使用していたのですが、介護保険でマイピアのレンタルが可能となったためレンタルに切り替えました。活動的な人のため走行距離も多く、前輪のタイヤがちびてワイヤーがむき出しになっている状態でした。マイピアは購入するのに数十万円かかりますが、タイヤを交換するのにも1本4万円程度します。レンタルの1割負担ですと自己負担額は月額2千円です。年間でも2万4千円で済むことになりました。しかも保険やタイヤ・バッテリーなどの消耗品の交換費用も含まれているとのことですので、安心してどこにでも出かけることができます。

あとデイサービスで理学療法士によるリハビリや入浴を希望される方もいるのですが、介護保険の事業所と障害福祉サービスの事業所がそれぞれ別に認可されているため、介護保険が対象の事業所がほとんどで、障害福祉サービスしか使えない人が利用できるデイサービスの事業所が少ないこともわかりました。

法律も違い財源の出どころも違うので、仕方ないところもあるのですが、障がい者であるうと高齢者であるうと、生活の中での困りごととは同じなので、その困っていることを補えるサービスを平等に受けられるようになればと思います。

旅

糸崎と山陽線の旅

今回の旅はバスと各駅停車とフェリーでととてもローコストでした。三原から呉に至る呉線の海岸と街の景色を見ながら春の日の旅を楽しみました。

瀬戸内海は古代から船による流通の動脈でした。海岸に沿って港を結ぶ地乗りと近世になって造船と航海技術の発達により沖乗りの港が発達しました。江戸幕府の統制により3本マストの大型船は作る事が出来なくて、潮任せ風任せの千石船が港々をつないで荷を運んでいました。全国の主な港には日和山があり風と潮を待つ港が発達しました。

大輪田、室津、牛窓、下津井、笠岡、鞆、尾道などの地乗りの港と木江、御手洗、鹿老渡、津和地、上関などの島嶼部をつなぐ沖乗りの港町が発達しました。各地には歴史的な港町として残っており、竹原、豊町、柳井、笠島の町並みは文化庁の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。

港町と言えばそれぞれの所に船員と遊女の言い伝えがあります。佐渡島の南にある相川港の初期の相川音頭は娼妓の心中を扱ったもので、近松の曾根崎心中の聞かせどころを使って流行ったらしい。広島県の御手洗港には娼館に遊女の悲しい物語も残っています。それらの言い伝えや歌は時とともに忘れ去り、時代に取り残された様の建物も次第に朽ちて果て人々の記憶から消えてゆきます。

糸崎港はJR糸崎駅から国道に沿って2kmほど歩いたところに、最近建設したのか立派な防波堤の一角に歴史の断面が残っていました。狭い路地を入ると2階部分の張り出しや手すりなどそれなりの形をした建物が残っています、そして崩れた1軒は誰もかえりみられる事なくこのまま崩れていくのでしょうか。

ボブディランの「朝日のあたる家」(House of the rising sun) があります、その後ジョンパエズやアニマルズの歌が若い頃に流行りました。

「朝日の当たる家がある 街中で一番の家なのさ・・・」だった。続きを覚えていない。

日本では、ちあきなおみが「朝日楼」の題名で歌っています。奇しくも同じ名前の建物が、道後の一遍上人誕生地の宝蔵寺の門前に見事な妓楼としてあったと聞きました。残せば良かったと思いますが、負の遺産なのでしょう。今は駐

車場になっています。

昔栄えた町も交通体系が変わるとその姿は一変します。また、産業も必ず衰退する時が来ます。そこで働いていた人たちや生活していた人たちは居なくなり、建物のみがその盛んだった日々の姿を見せます。瀬戸内海の港町や、奥羽山脈の草と木々に埋もれた民家や、炭住など

幾山河越えきり行かば寂しさの 終てなむ国ぞ今日も旅行く (若山牧水)

次は大崎上島の木江港へ行ってみてみたいと思っています。

(紅い八月)



ポ ラ ティ ア 募 集

会員にパソコンの面白さや操作方法をつたえる『パソコンボランティア』を募っています。経験のある方は、知識や技術を、パソコンの苦手な方は、笑顔をお分けください。



特定非営利活動法人 ふうしすてむ 事務局

〒790-0821
愛媛県松山市木屋町3丁目12-7
TEL 089-923-5002 FAX 089-923-5020
<http://www.busystem.jp/>
staff@busystem.jp

砥部事務所

愛媛県伊予郡砥部町八倉170
TEL 089-989-4400



阪神ヤクルト戦

5月12日坊ちゃんスタジアムで阪神ヤクルト戦を見に行きました。

私は子供の時から阪神ファンなので3塁の内野席で見ました。
公式戦で愛媛で3連勝したので嬉しかったです。
来年も開催されたら見に行きたいです。
MT



フューチャー

第2回 『カスタムドール』 ～世界で一つだけのドール～

今回はドールをカスタム(改造)して、自分好みにして世界でただ一つのドールを作るといふことを説明します(´・ω´)
改造と言っても色々あって、おもに1/3サイズのドールは部品交換を自由にそして簡単に改造をきるようになっていきます



ここにある写真はすべて同じドールです
髪型や目、衣装をかえることを全く違うドールにすることが出来ます
お金を掛ければボディを交換して子供体型からスーパーモデル体型など自由自在に変身させることも可能
もちろん、胸だけを物凄く大きくすることも可能です(*´ε`*)ポッ
皆さんも一度、ドールを手にとってみてはいかがでしょうか？
次回、あればいいな～

by デブニャンコ



『面白かった花言葉を紹介します。』

【野菜編】

- 大根 純白(見た目のまま!)
- ごぼう 人格者(ごぼうって年配の人そうないイメージ)
- ほうれん草 健康(ホバイも食べまあみね)
- りんご 誘惑(キリスト教の知恵の樹の突から?)
- レタス 冷淡な心・冷たい人
- ひょうたん 手に負えないほどの重さ(相当重いのでおね笑)
- オクラ 恋の病・恋によって体が細る
- マツタケ 控えめ(しめじのほうがツバ良いのでからと自分で言っちゃう)
- きのこ 疑い(毒あいの方が多し?)

() カッコ内感想です。



タネツケバナ

【花編】

- きんちゃくそう あなたに物質上の援助ができる(じゃあ、ちよつと1500円ほど。)
- ハイビスカス 微妙な美しさ(美しいでいいじゃん)
- タネツケバナ 父の失策
(お父さんが蒸発してしまった!という人生の2222という時に使おう)
- りんどう 苦しんでいるときのあなたが好き(いんどうはヤンデシな子; ;)

by ふさお

私の家族

ペットの紹介コーナー

わが友

「うー吉」です。



7月生まれの1歳になる腕自坊主です。
うさぎ歴は2代目で、初代の箱入り娘「うー」は6年ほど同居し2年前に月に帰りました。
縁あって「うー吉」を頂いたのですが、私達に心許あってもなく、スキンシップはなかなか取れません。
意思表示は『ごはんまだ?』と上目使いで見つめるだけで、それでも『おあずけ』していると、お弁当箱を噛んで催促します。トイレもあくに覚えたことは、褒めてあげられるかな。

妻と二人だけの生活なので、「うー吉」が居るおかげで会話が保たれています。
男二人でスクラム組んで、強いお母さんと戦おう!!

M

編集後記

「つむぐ」を編集し始めて気がつけば一年が過ぎていました。つむぐに寄せられる原稿が少しずつ増え、皆さんが読んでくださっていることが実感されると同時に、読みやすく興味を持ってもらえる様、編集を工夫しないとというプレッシャーも細い肩(?)にのしかかっています>(*▽*)

これからも「つむぐ」に自分の趣味や思っていること、出来事などドンドン送ってください。お待ちしております。
M.K

私と俳句

- ・大菩薩に 育ちぬること 君を待つ
- ・ジャムジュース 露地栽培の 華かな
- ・ゆふぐれや ねぐらに帰る 雨がえる
- ・怡色の ゼリーのやうな 麦畑
- ・豆ご飯 緑の玉が あればこそ

重川洋一(しげかわ よういち)

五七五というたった十七文字(→その一部を季語(きご; 季節の言葉)として用いる。)で一つの情景を表わす、短い詩のかたち、それを「俳句」といいます。

なかなか外へ出る機会がない中、俳句で日常を描き一日一日を大切にしていきたいと思っています。

初めての一人旅(障がい者となって…) II

和田 保彦

そして僕は、札幌市内にあるホテルに着きました。部屋で一服してから、ホテルまでの道すがら見つけていた店で夕食を済ませました。店を出たあたりはもう真っ暗、ホテルにかえる道に迷ってしまい、お店の人やコンビニで尋ねても分からず、偶然、道を歩いていた女性に尋ねると「分からないけど一緒に探してあげるから」と。僕は途中から「悪いな～」という気持ちになり「もういいですよ～」と何度も言ったのですが、その女性は、「乗りかかった船だから、あなたがホテルに入るのを見届けるから。」と一緒に探してくれました。約1時間半くらい探してやっとホテルを見つけました。知らない土地で人の温かさを知ることができました。

翌朝は、ホテルまで母さんと再婚した人が迎えに来てくれました。僕の入院から10年ぶりの再会です。「僕にも家族と呼べる母親や妹が居るんだ!」と嬉しく思ったのもつかの間、母親の病気が重いという事がわかり複雑な思いでした。

少し遠いけど、互いに元気なら逢いにいけるのに……。

世の中には知らなくていい事もあるんだな～と思い少し寂しい気持ちになりました。
(続く)

「パン」の冒険感帳②

コパン

今回は、観劇ははななく、展覧会のおはなこです。
*その名も「デザイン展」。
場所は「21-21 DESIGN SIGHT」
とこの所までいきました。
この「展」のディレクターのひとり、佐藤卓さん。彼は「おいしい牛乳」とか「ロッテクールミントガム」などのデザインで有名な方です。



私、彼のデザインが好きなんです。特においしい牛乳あのCMのデザインも、はじめて見たときは、衝撃を受けました。更に最近、びっくりしたことがありまして、初観劇した劇場のロゴ。これがとても好きなのですが、実は彼のデザインだったのです。なんとなく好きだなあと思ったものを、同じ人が作っていた……って、なんだかとてもうれしかったですね。
そして今回の「展」。行く前の最初のイメージは「あなんて、見てこそなんだ?」とか、「こーせ無機的なあもじのあないものなんてこーせ。だっただけの字じゃん!」とか。素材全否定だったのです。
そんな私の不安をよそに、入ってすぐそこ、壁にあの形が、いっしょくたに……という、奇抜な展示があった。

たのは、まず、それだけで、心をとらさる。……かきかたんとす。更にそのあは、せられたとす。……やわらかい。近くてみる。少しかわい。
字ってこのガ、イキモノみたいでした。ネガティブな先入観を裏切られた私は、あつとま同時、これは面白いものがはじまるのは……という真逆の期待を抱きました。
その後の展示も、ひとつひとつはいいものばかり! なんて百円ぶんあつとめきました。巨大寿司〜ミニマム寿司のオブジェとか。メガネをかけた時にだけ現れる動画など。こんなものだらけという方が、形になったものも、ずらりと並んでいます。
もつとにかけたーのーのーのーのーのー。そんなに広くない展示スペースで、何時間も遊べました。展示する量の問題なんじゃなくて、いかに一個の展示を充実させるか、っていう。ひとつを長く楽しむようなアイデア。素敵だなあと思いました。
そして、いちばんうれしかった展示が、ありがみの動画が流れる画面の前で、机とかがあって、机の引き出しに折り紙が入っている、というもの。もつこの動画、私的にベスト・ユニバーサルデザインでした。
ジェスチャーと文字という、行為がメインの動画で、あるべき辺りまで、いちいち指さしてくれる丁寧さ。だから迷わない。どちらが上か、分かるんです。スゲー!とひとつひとつ高揚していきました。ちなみに、英語字幕付きな

ので、外人さんでも安心。
昔から、ありがみは、理解できない難問でした。ありがみは私にとって、ずっと憧れだったんです。子供の多いコーナーで、少し恥ずかしくしたのですが、素通りを三回くらい繰り返したあと、覚悟を決めて並びました。座ってこまれば、意外と恥ずかしくなりました。
あのときは、とてもあつとめさせて、真剣に食い入るまじりに、画面の中の手を見つめていました。この動画を作ってくれたみなさん、ありがと、こころから思いましたよ。
他にも何人か、居心地わるそうにながらも、無心であつとめる、あつとめるみなさんがいまいました。それは、とても微笑ましい光景でした。子供が「みてきたねー!」すこーい「なんて言われている横で、まったく誰にもほめられないのに、ただただすらすら、やりたいっていう意欲にあふれた、あつとめたちがいる。興味や好奇心をくすぐられたら、人はいいことも、無心になれるのですね。
……とはいえず、あつとめ……あれは力思いだせないの、もうあれは……。けど、ありがみを、一度でも正しくあつとめられた達成感をかきかき……、会場をあとにしたコパンでした。
(おわり)

